慣用句(中級)プリント11（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　「首をかしげる」の意味はどれですか？

1. 相手の意見に賛成してうなずく
2. 恥ずかしくて顔を伏せる
3. 疑問に思ったり、納得がいかなかったりする
4. 自分の失敗を反省して落ち込む

問2　「襟を正す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 厳粛な式典を前にして、襟を正す。
2. 襟を正して、服の汚れを落とした。
3. シャツの襟を正してアイロンをかける。
4. 襟を正して、首元を温かくする。

問3　「目を配る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. プレゼントに目を配って選ぶのが楽しい。
2. 部屋の隅々に目を配って掃除道具を置いた。
3. 料理に目を配って、焦げないように並べた。
4. リーダーとしてチーム全体に目を配る必要がある。

問4　先生は教室で不正がないよう（　）を光らせている。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 目
3. 手
4. 耳

問5　「目星をつける」の意味はどれですか？

1. だいたいの見当をつけて、目標を定める
2. 物事の良し悪しを厳しく判断する
3. 相手の弱点を見つけて攻撃する
4. 遠くにあるものをじっと見つめる

問6　ライバルと（　）を削る戦いをする。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 柄
2. 刃
3. 鞘
4. 鎬

問7　「気を落とす」の意味はどれですか？

1. 自分の失敗を反省して落ち込む
2. 物事の優先順位を低くする
3. 期待外れの結果にがっかりして元気をなくす
4. 相手を励まして元気を取り戻させる

問8　「口を閉ざす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 眠くなったので口を閉ざした。
2. 口を閉ざして食べ物をかんだ。
3. 彼は何も語らず、かたく口を閉ざした。
4. 寒さで震えて口を閉ざした。

問9　「耳をふさぐ」の意味はどれですか？

1. 他人の秘密をこっそり聞き出す
2. 聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む
3. 長い間聞いていたことが忘れられなくなる
4. 相手の言葉を注意深く聞き入れる

問10　慣用句の「口を切る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 沈黙が続く中、彼がようやく口を切った。
2. びっくりして思わず口を切った。
3. 包丁で野菜を切るように口を切った。
4. 口を切るほど大きな声で叫んだ。

問11　「血も涙もない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 悲しすぎて血も涙もないくらい泣き続けた。
2. 健康診断で血も涙もないと言われて驚いた。
3. けがをして血も涙もないほど流してしまった。
4. 困っている友人を無視するなんて、血も涙もない。

問12　「猫の額」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 部屋が猫の額のように散らかっている。
2. 猫の額が広くて、とても立派な家だ。
3. 猫の額をなでて、かわいがってあげた。
4. 猫の額ほどの庭に、小さな花壇を作った。

問13　「耳に残る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 耳に残るように、毎日掃除をしている。
2. コンサートで聴いた曲が、ずっと耳に残る。
3. 耳に残るくらい、冷たい風が吹いている。
4. 耳に残るほど、大きな声で叫び続けた。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント11（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 3　疑問に思ったり、納得がいかなかったりする

「首をかしげる」は「疑問に思ったり、納得がいかなかったりする」という意味です。

問2　答え 1　厳粛な式典を前にして、襟を正す。

「襟を正す」の正しい使い方は「厳粛な式典を前にして、襟を正す。」です。 意味は「気持ちを引き締めて真剣な態度になる」です。

問3　答え 4　リーダーとしてチーム全体に目を配る必要がある。

「目を配る」の正しい使い方は「リーダーとしてチーム全体に目を配る必要がある。」です。 意味は「全体に注意が行き届くように、あちこちを見る」です。

問4　答え 2　目

「目を光らせる」の「目」の部分が入ります。 意味は「不正やミスがないか、厳しく注意して見張る」です。

問5　答え 1　だいたいの見当をつけて、目標を定める

「目星をつける」は「だいたいの見当をつけて、目標を定める」という意味です。

問6　答え 4　鎬

「鎬を削る」の「鎬」の部分が入ります。 意味は「互いに激しく争う」です。

問7　答え 3　期待外れの結果にがっかりして元気をなくす

「気を落とす」は「期待外れの結果にがっかりして元気をなくす」という意味です。

問8　答え 3　彼は何も語らず、かたく口を閉ざした。

「口を閉ざす」の正しい使い方は「彼は何も語らず、かたく口を閉ざした。」です。 意味は「何も言わないようにする」です。

問9　答え 2　聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む

「耳をふさぐ」は「聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む」という意味です。

問10　答え 1　沈黙が続く中、彼がようやく口を切った。

慣用句の「口を切る」の正しい使い方は「沈黙が続く中、彼がようやく口を切った。」です。意味は「話し合いなどで、最初に発言する」です（樽酒などの封を切るという意味もあります）。

問11　答え 4　困っている友人を無視するなんて、血も涙もない。

「血も涙もない」の正しい使い方は「困っている友人を無視するなんて、血も涙もない。」です。 意味は「思いやりや情け心が全くなく冷酷である」です。

問12　答え 4　猫の額ほどの庭に、小さな花壇を作った。

「猫の額」の正しい使い方は「猫の額ほどの庭に、小さな花壇を作った。」です。 意味は「土地や場所が非常に狭いことのたとえ」です。

問13　答え 2　コンサートで聴いた曲が、ずっと耳に残る。

「耳に残る」の正しい使い方は「コンサートで聴いた曲が、ずっと耳に残る。」です。 意味は「聞いた音や言葉が、いつまでも忘れられずに心に残る」です。

いちごドリル プリント